

平成28年度 老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ事業計画

利用者の誰もが、老人福祉法に規定されている「生きがいを持てる健全で安らかな生活」を送ることができることを基本として、つぎのような支援や配慮により事業展開していきます。

1. 目標

- (1) 利用者の拡大と新規登録者の増加
- (2) 明るく誰でもが気軽に利用できる環境づくり
- (3) 利用者の要望やニーズにマッチした事業の推進
- (4) 安心、安全かつ衛生的な施設運営
- (5) 職員及びスタッフの資質向上と充実したサービスの提供

【数値目標】⇒年間利用者数64,000人

新規登録者年間150人

部屋の稼働率72%

2. 事業計画の進め方

- (1) 高齢者の教養の向上やレクリエーションの機会を提供して、多様な高齢者の社会活動を支援します。また、地域交流や世代間交流事業に取り組み、地域に開かれた施設として高齢者の仲間づくりを支えます。
- (2) 区シニアクラブ連合会、地域ケアプラザ、区社協及び区福祉保健センター等の関係機関との連携による事業を推進します。
- (3) 区役所等関係機関と連携し、健康・介護に関する相談事業を実施します。
さらに、高齢者の見守りを通じ、個別課題の早期発見と必要な機関へのつなぎ役を果たします。
- (4) 事務、事業の改善をさらに進め業務の効率化を図ります。

3. 具体的な事業項目

(1) 高齢者の社会活動の支援（場の提供・仲間づくり）

- ア 趣味の教室 (年間22講座)
- イ いきいき文化祭 (年2回/9・3月) 趣味の教室受講生の作品展示及び大広間での発表会
- ウ いきいき映画祭 (年5回/7・9・11・1・3月)
- エ いきいき芸能まつり (年1回/1月)
- オ 地域合同清掃活動 (年2回/6・11月) 近隣小学校と利用者、いきいきセンター職員との交流
- カ 季節の交流事業 (年4回/7・10・12・1月) 近隣保育園と利用者との交流
～七夕まつり、大広間発表会、クリスマス会、お正月遊び等～
- キ 敬老イベント (年1回/9月) 演奏会の提供
- ク いきいきセンターまつり (年1回/10月) 老人福祉センターのPRと地域住民との交流

(2) 関係機関との連携事業

- ア 金沢区シニアクラブ連合会関連
 - ・趣味の作品展 (年2回/11月)
 - ・囲碁将棋大会 (年1回/2月)

老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ 自主事業別計画書（単表）

施設名 横浜市晴嵐かなざわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
趣味の教室	<p>高齢者の仲間づくり、生きがいや生涯学習の一環として、趣味や教養、運動などの各種教室を開講します。</p> <p>講座はスポーツ系から文化系まで幅広く取り揃え、利用者のニーズに対応するようにします。また、地域に密着した特色のある講座も開講します。</p> <p>【参考】平成27年度教室 康ヨガ・さわやか健康体操・はじめてのデッサン・金沢の歴史を辿る・徒然草を読む（四）・いきいきペン習字・はじめての図画工作・やさしいウクレレ・ゆったりエアロビック・歌って笑って（介護予防の音楽療法）の全10講座</p>	<p>前期（4～9月） 11講座 後期（10月～3月） 11講座 各教室12～18回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき文化祭 （趣味の教室卒業生発表会）	<p>趣味の教室受講の成果を発表し、グループの組織化や高齢者の仲間づくりを広げるきっかけとするために、受講生による作品展や大広間での演奏会を開催します。（はじめての図画工作、はじめてのデッサン、いきいきペン習字、やさしいウクレレなど）</p>	<p>3月・9月 年2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大広間健康生活座談会	<p>高齢者の健康維持や介護予防、また防犯等の生活に密着した高齢期に必要な知識を身に付けることを目的とし、毎月テーマを決め座談会を開催します。</p> <p>座談会形式にすることで講師に気軽に質問できるような環境を整えます。この事業は金沢区福祉保健センター高齢障害支援課と共催で実施します。</p> <p>【参考】平成27年度実施テーマ 「元気なうちから介護予防」「認知症と予防」「騙されないで！！悪徳商法」「防ごう！感染症」「老後の安心のために」「地域包括支援センターとは」「災害に備えて」など</p>	<p>毎月 （8月を除く） 年11回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき健康チェック （介護予防相談）	<p>利用者が気軽に介護予防に関する相談が出来るよう、区福祉保健センター保健師による健康チェック（介護予防相談）を実施します。また、介護予防が必要な方には介護予防教室の紹介、包括支援センターに繋げるなど早期発見・早期対応が出来るようにします。</p> <p>【参考】平成27年度実績 実施回数 12回（1回あたり約6名の利用）</p>	<p>毎月1回 年12回</p>

老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ 自主事業別計画書（単表）

施設名 横浜市晴嵐かなざわ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
世代間交流事業	<p>隣接する小学校・保育園の子どもたちと晴嵐かなざわ利用者らが季節の催し物などを通じ楽しむ交流会を開催します。 この事業は区シニアクラブ連合会の世代間交流委員の方にも協力を依頼し実施します。 (七夕まつり／踊りの発表会／クリスマス会／正月遊び)</p> <p>【参考】平成27年度実績：年4回 参加者数 152名</p>	6・10・12・1月 年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
敬老週間コンサート	<p>長年社会に貢献してきた高齢者をお祝いするイベントとして敬老週間コンサートを開催します。大広間舞台で横浜市消防音楽隊によるコンサートや隣接する保育園の園児による歌・踊りの発表会等を開催します。</p> <p>【参考】平成27年度実績：年1回 参加者数 92名</p>	9月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリーンゴミ大作戦	<p>隣接する小学校の子どもたちと晴嵐かなざわ利用者やいきいきセンター金沢の各事業所の職員らが、センター周辺の地域清掃活動を通じて交流を深める活動を実施します。 この事業は区シニアクラブ連合会の世代間交流委員の方にも協力を依頼し実施します。</p> <p>【参考】平成27年度実績：年2回 参加者数 218名</p>	6月・11月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
舞踊公演会 (尚舞会オンステージ)	<p>地域の高齢者に楽しんでいただくイベントとして新舞踊団体による公演を開催します。大広間に尚舞会（ボランティアで活動している団体）を招いて公演を行います。 この事業は泥亀地域ケアプラザとの共催で実施します。</p> <p>【参考】平成27年度実績：来場者数 109名</p>	6月 年1回

老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ 自主事業別計画書（単表）

施設名 横浜市晴嵐かなざわ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小中学・高校生 福祉の仕事体験の受入	<p>地域の小中学校からの体験学習を受け入れます。職業体験や大広間での交流・インタビュー・各種サークルに交じっての活動体験を通して高齢者の方との交流や思いやりの気持ちの醸成を図ります。</p> <p>【参考】平成27年度受入実績 富岡中学校・西柴中学校・金沢総合高校など</p>	通年 随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
広報紙「晴嵐かなざわ」 の発行	<p>高齢者に必要な情報や晴嵐かなざわのお知らせを掲載した広報誌を毎月発行し、晴嵐かなざわの周知を目的に区内の区民利用施設等を通して配架します。</p> <p>また、区内の地区社会福祉協議会を通じた地元住民への配付を進めます。</p> <p>【参考】平成27年度実績 年12回発行 500部／1回当たり</p>	毎月1回 年12回

様式 3

単独団体名・共同事業体名	
施設名	老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ

平成28年度収支予算書

I. 指定管理料

(単位：円)

提 案 額 (a)	49,583,000	指定管理料=小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	49,583,000	
差 引 (a) - (b)	0	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%	

II. 平成28年度収支予算書 (総括表)

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
自主事業収入 [A]	478	趣味の教室・保険料
雑入 [B]	50	実習受入経費等
小 計 【ア】 ([A]~[B])	528	施設運営収入の計
指定管理料 [C]	49,583	【ウ】 - 【ア】
小 計 【イ】 ([C])	49,583	指定管理料の計
収入合計 ([ア] + 【イ])	50,111	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
人件費 [a]	27,378	
事務費 [b]	1,434	
自主事業費 [c]	2,550	
管理費 A (光熱水費等) [d]	10,781	
管理費 B (保守管理費等) [e]	5,600	
公租公課 [f]	15	
事務経費 [g]	2,353	
支出合計 【ウ】 ([a]~[g])	50,111	

※金額は、消費税及び地方消費税 (8%) 込みの額を記載してください。

様式 3 (3 - ①)

単独団体名・共同事業体名	
施設名	老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ

平成 2 8 年度収支予算書

1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位:千円)

	項 目	内 容 等	金 額	
自主事業収入	事業参加負担金	趣味の教室自主事業参加費・保険料等	ア 478	
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
		小 計		[A] 478
雑入	受入研修費収入	看護実習生受入謝礼	カ 50	
			キ	
			ク	
			ケ	
			コ	
			サ	
		小 計		[B] 50
小 計 【ア】		施設運営収入計	528	[A]～[B]

※金額は、消費税及び地方消費税（8%）込みの額を記載してください。

様式 3 (3-②)

単独団体名・共同事業体名	
施設名	老人福祉センター横浜市晴風かなざわ

平成 28 年度収支予算書

2 支出の部内訳

(単位：千円)

	項 目	内 容 等	金 額	
人件費	常勤職員	常勤職員賃金・交通費等	ア	10,414
	時給スタッフ	非常勤職員賃金・交通費等	イ	15,089
			ウ	1,875
	小 計		[a]	27,378 ア～ウ
事務費		消耗品・通信費・賃借料・手数料等	[b]	1,434
自主事業費		趣味の教室講師及び健康相談医師謝金・地域交流事業	[c]	2,550
管理費 A	電気料金		エ	3,786
	ガス料金		オ	3,249
	上下水道料金		カ	3,746
	小 計		[d]	10,781 エ～カ
管理費 B	修繕費	施設修繕費	キ	600
	清掃	日常・定期施設内清掃委託業務	ク	2,000
	消防設備	消防用設備保守点検委託業務	ケ	294
	機械警備	機械警備委託業務	コ	260
	空調設備	空調機フィルター清掃、空調自動制御設備保守委託業務	サ	400
	エレベーター	エレベーター保守点検委託業務	シ	160
	自動ドア	自動ドア保守点検委託業務	ス	15
	電気保守管理点検	自家用電気工作物保守点検委託業務	セ	80
	非常用放送設備	(消防設備に含む)	ソ	0
	害虫駆除	害虫駆除委託業務	タ	62
	植栽管理	植栽保守委託行IX	チ	155
	設備総合巡視点検	設備総合巡視点検委託業務	ツ	172
	その他	冷温水機発生器・空調機(冷暖房設備)保守点検委託業務	テ	626
		電話交換設備保守点検委託業務	ト	184
		受水槽清掃・飲料水水質検査委託業務	ナ	72
		環境衛生管理技術委託業務	ニ	133
		空気環境測定委託業務	ヌ	90
		駐車場保守委託業務	ネ	195
		排水管清掃、簡易水道検査等委託業務	ノ	102
小 計		[e]	5,600 キ～ニ	
公租公課		[f]	15	
事務経費	労務、経理、契約、職員研修など	[g]	2,353	
小 計 【ウ】	施設管理運営経費計		50,111 [a]～[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税(8%)込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。

目標設定・自己評価合体版

平成28年度 老人福祉センター横浜市晴嵐かなざわ 自己評価表

第29条第1項・第2項
第38条第1項・第4項

え

目標設定の視点	あ 計画内容及び運営目標	い 計画内容及び運営目標に対する実績	う 今後の取組(改善計画)	第29条第2項 第38条第4項	自己評価
	<p>老人福祉センターは、地域に開かれた交流場所として、利用しやすい丁寧な対応、魅力ある自主事業を実施して、利用者の満足度を高める。</p>				第38条第1項
	<p>○新たな高齢者層の利用者拡大</p> <p>広報紙の配布先の拡大や施設イベント等の周知を進め、新たな高齢者層の利用者の利用に繋がります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の発行(年12回) ・新規広報紙配布先:地区社協(14地区) ・生きがい就労支援スポットのホームページを活用した情報提供 ・健康スタンプラリー対象事業へのエントリー <p>※新規利用登録者数:26年度比3%増 140人 年間延べ利用者数:26年度比3%増 64,500人</p>				
利用者サービス	<p>○稼働率向上に向けた取り組み</p> <p>団塊の世代など新たな高齢者層の関心の高いテーマによる趣味の教室の開催や、つながりのできた受講生によるグループ化への支援を行うことで、定期的な施設利用に繋げるなどの、稼働率向上に向けた取り組みを実施します。</p> <p>※部屋稼働率:26年度比3%増 72.7%</p>				
	<p>○利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>利用者アンケートや利用者懇談会を実施し、施設への要望や提案を施設運営に活用し利用者サービスの向上に繋がります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ご意見箱の設置」2箇所 ・「窓口満足度調査」(1箇月間)の実施 <p>※満足度評価平均点: 26年度比0.1ポイント向上 3.7(4点満点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者懇談会の開催(年2回) 				

業務運営	「介護予防」「健康づくり」「高齢者の仲間づくり」「利用者の見守り」を取組の重要な柱に据えて、老人福祉センターの設置目的である高齢者の健康福祉の増進に取り組む。			
	○高齢者の社会活動の支援事業（場の提供・仲間づくり） 高齢者の教養の向上やレクリエーションの機会を提供して、多様な高齢者の社会活動を支援します。また地域交流や世代間交流事業に取り組み、地域に開かれた施設として高齢者の仲間づくりを支えます。 ・趣味の教室（前期 11 講座・後期11講座） ※前年比 2 講座増 ・いきいき文化祭(年 2 回)趣味の教室発表会 ・いきいき映画祭(年 5 回) ※前年比 1 回増 ・いきいき芸能まつり(年 1 回) ・地域合同清掃活動(年 2 回、八景小学校と連携) ・季節の交流事業(年4回、さくら保育園と連携) ・敬老イベント(年1回) ・いきいきセンターまつり(年1回)			
	○関係機関との連携事業 区シニアクラブ連合会、地域ケアプラザ、区社協及び区福祉保健センター等との連携による事業を推進します。 <u>金沢区シニアクラブ連合会</u> ・趣味の作品展(年 2 回) ・囲碁将棋大会(年 1 回) <u>泥亀地域ケアプラザ</u> ・舞踊公演会(年 1 回) ・障害者余暇支援活動(年 11 回) <u>金沢区社会福祉協議会</u> ・地区社協事務局長会議へ参加し広報活動(年 2 回程度) <u>金沢区福祉保健センター</u> ・大広間健康生活座談会(年 11 回) ・看護師による介護予防・健康チェック(年 12 回)			

<p>生きがい就労支援スポット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いきいきシニア地域貢献モデル事業連絡会への参加(年3回) ・ホームページへの老人福祉センター事業の掲載依頼 <p>いきいきセンター金沢</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境美化活動「さわやか清掃」(毎週火曜日) ・合同防災訓練(年2回) 			
<p>○高齢者の健康づくり・介護予防の推進、見守り</p> <p>区役所等関係機関と連携し、健康・介護に関する相談事業を実施します。さらに、利用者の見守りを通じて、個別課題の早期発見と必要な機関へのつなぎ役を果たします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康をテーマとした趣味の教室 (年間22講座のうち8講座程度) ※再掲 ・大広間を活用した健康づくり(毎日) かもめ体操や輪踊りの実施 ・大広間健康生活座談会(年11回) ※再掲 ・看護師による介護予防・健康チェック(年12回) ※再掲 ・医師による健康相談(年24回) ・見守りが必要な利用者の個別支援記録の作成 			
<p>○その他の取組み</p> <p>区の事業等に積極的に参加・協力し、金沢区制運営方針の実現のために各関係機関との協働を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康スタンプラリーの周知、対象事業のエントリー ・介護予防、認知症予防関連事業の周知 ・「金沢まごころ運動」 ・区民利用施設連絡会の参加 			

職員育成	<p>法人内部の調整により、施設管理者として必要な経験のある管理職を、職員は老人福祉センターでの勤務実績のある職員を登用する。非常勤職員は、公募によりできる限り地域の方を採用する。また、ヒヤリ・ハットや他施設で発生した事故情報を職員間で研修等により共有し、施設内の点検により事故を未然に防ぐ。</p>			
	<p>○職員の適正な配置</p> <p>常勤職員 : 所長1名、職員(嘱託)2名 法人内部の調整により配置</p> <p>非常勤職員 : 22名を4班制で配置。 (コミスタ) 近隣地域への新聞広告等による公募</p>			
	<p>○職員の育成・研修</p> <p>①法人全体の「人材育成計画」に基づき、職員の経験年数に応じた基幹研修や課題別研修等の定められた研修を受講し、伝達研修により施設内で共有します。(常勤・非常勤)</p> <p>②コミュニティスタッフについては、毎月のコミスタ会議等において、職場内研修を実施します。 テーマ別研修 6回、ケーススタディ研修 6回</p>			
	<p>○個人情報保護の取組み</p> <p>「個人情報取り扱い業務概要説明書」の整備と更新を行い、チェックリストに基づく自主点検を実施します(年1回以上)。 全職員向け施設内研修(上記テーマ別研修を含む)を実施します。</p>			
	<p>○事故防止・緊急時の体制・計画</p> <p>①日報にヒヤリ・ハットの項目を設け、記録することで職員間で事故防止の意識を高めます。 全職員を対象とする施設内研修(上記テーマ別研修を含む)を実施します。</p> <p>②「緊急時対応マニュアル」の整備と更新を行い、全職員を対象とする施設内研修(上記テーマ別研修を含む)を実施します。</p> <p>③「いきいきセンター金沢消防計画」に基づき、合同防災訓練及び防災講習会を年2回実施します。</p>			

財務	<p>法人が複数の指定管理施設を受託している利点を生かし、事務経費の一括入札等により諸経費を抑えるように努める。</p> <p>センター開設後16年を経過し、修繕頻度が増加する傾向にあるため、区役所との協議により、計画的に実施する。</p>			
	○収入の工夫			
	①趣味の教室等の自主事業にかかる教材費・保険料は参加者から徴収します。収入予定 478,000 円			
	②看護実習生の受入により謝金を収入します。収入予定 25,000 円			
	○支出の工夫			
	①委託業務等の一部について、法人で一括契約を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・自家用電気工作物保守点検業務 ・自動ドア保守点検業務 ・複合機リース・保守契約業務 ・コピー用紙購入業務 			
	②職員の超過勤務を削減するため、「カエルデー」を設けます。 週 2 回			
	○施設の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理者点検の実施(年1回) ・消防自主点検の実施(月2回) ・建物内外の定期巡回による目視点検(毎日) 			
利用者等の意見	<p>①「ご意見箱の設置」 2箇所</p> <p>②「窓口満足度調査」(1箇所月間)の実施</p> <p>③利用者懇談会の開催 (年2回)</p>			

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載